

東海地区レベル向上活動

「危機管理研修会」を開催

協豊会東海地区は、平成26年9月30日（火）、ヒルトン名古屋ホテル(名古屋市中区)において、白井邦明様(K&Dコンサルティング株式会社 代表取締役)を講師にお招きし、東海地区レベル向上活動のうちの「危機管理」研修会を実施しました。

研修会には、協豊会東海地区の幹事と総務委員15名が参加し、「企業の危機管理」についてのセミナー後、参加者を三つのグループに分けたグループ演習を実施し、最後に各グループが討議内容の発表を行ないました。

まず始めのセミナーでは、各企業にて問題事件・不祥事など緊急事態が発生した場合の、マスコミへの対応のポイントをお話されました。メディアの特徴を知り、戦略的に活用すること、またメディア対応への基本原則の確認などを行ないました。そして、危機管理の「入口」では初動対応が重要であるとされ、迅速・的確・適切な判断と健全な意思の決定についてお話されました。そして、的確な対応措置の決定・実施と同時に情報開示の必要性を説かれました。

さらに最近起きた不祥事の例を数例挙げて、実際の記者会見の様子などから具体的な対応への問題点・対策などを詳しく解説されました。

次に講習の内容を踏まえて、別室で各グループに与えられた例題をもとに演習を行ない、最悪のシナリオを想定した具体的な対応の手順などを討議しました。約1時間のグループ討議は、全員が熱心に意見を出し合い大変有意義な価値ある討論会となりました。

最後に、各グループにて討論した内容をまとめて、グループごとに発表を行ない、白井講師の講評をもって研修会を終了しました。



講師の白井邦明氏



危機管理講演



講演後の討論会



熱心なグループ討議



グループ演習後の発表会